

(参 考)

ホイールクレーン使用時における逆ステアリングによる
事故防止の趣旨について

ホイールクレーンのリコールについては、補助ステアリングシステム(運転席を後方に向けて作業する際の操作性を確保するための装置)の誤操作防止機能が不十分であるとして、誤作動を防止するための構造的な改善措置を行うものである。

建設工事施工において建設機械の選定は、請負者が実施しているところであるが、当該事故の防止のため、建設作業現場での全てのホイールクレーンの使用においてはリコール対象機種に拘わらず、逆ステアリングスイッチ(補助ステアリングシステムの操作スイッチ)を前進走行時に確実に解除するなどの正しい使用方法について周知徹底を図るものである。

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室
TEL: 03-5253-8111 内線 42353
アドレス <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

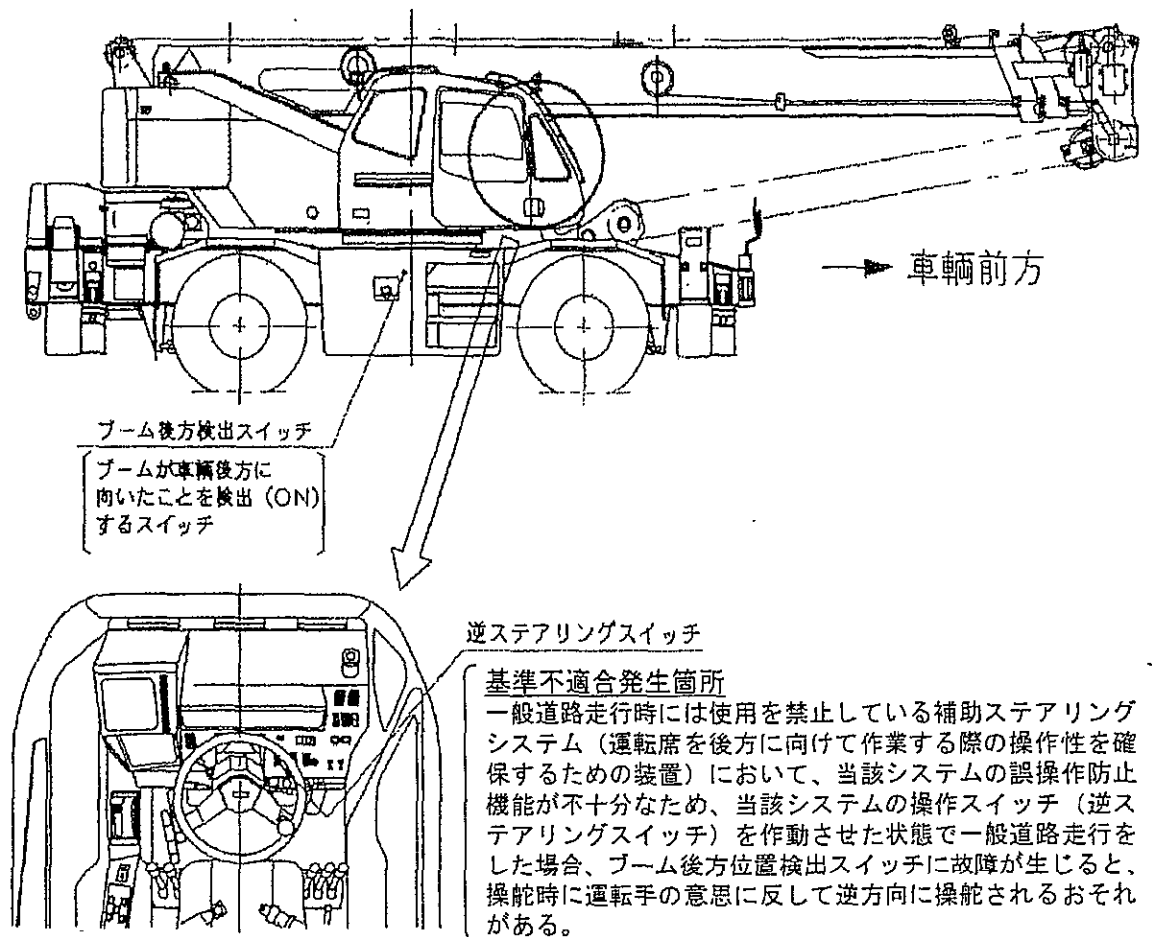
リコール届出日：平成16年12月10日

リコール届出番号	1332	リコール開始日	平成16年12月11日
届出者の氏名又は名称	株式会社 タダノ 取締役社長 多田野 宏一 (問い合わせ先：品質保証部) TEL (087)894-7550		
不具合の部位 (部品名)	かじ取り装置 (補助ステアリングシステム)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	一般道路走行時には使用を禁止している補助ステアリングシステム (運転席を後方に向けて作業する際の操作性を確保するための装置) において、当該システムの誤操作防止機能が不十分なため、当該システムの操作スイッチ (逆ステアリングスイッチ) を作動させた状態で一般道路走行をした場合、ブーム後方位置検出スイッチに故障が生じると、操舵時に運転手の意思に反して逆方向に操舵されるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、対策品 (補助ステアリングシステム誤操作防止機能として、一般道路走行時に逆ステアリングスイッチが作動状態である場合、ブーム後方位置検出スイッチに故障が生じて、逆ステアリングモードにはならないように当該システムの作動を停止し、また運転者に対し警報ブザーにより警告する回路に変更したもの) に交換する。 なお、対策品の技術的検証および部品の供給に時間を要することから、早急に、次の対策を行い、技術的検証が済み次第、速やか (平成17年1月上旬予定) に対策品に交換する。 ・使用者に対し誤操作防止のため、当該補助ステアリングシステムの使用方法を周知徹底するとともに、取扱説明書を修正する。		
不 具 合 件 数	国内：6件	事故の有無	人身1件、物損5件
発 見 の 動 機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者へ周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：弊社の指定サービス工場に通知する。 ・改善実施済車には、後面ガラス左下隅に No. 1332 のステッカーを貼付する。		

車 名	型 式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号) の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
タダノ	TR80	TR-80M	TR80-0001～TR80-1425 平成3年5月31日～平成7年2月10日	1425	
	TR100	TR-100M	TR100-0001～TR100-1461 平成6年5月30日～平成10年6月4日	1461	
	TR161	TR-160M	TR161-0001～TR161-0252 昭和63年12月28日～平成9年1月29日	252	
	TR201	TR-200M	TR201-0200～TR201-0743 昭和58年12月27日～平成元年1月30日	544	

タダノ	TR202	TR-200M	TR202-0001~TR202-0747 平成元年1月9日~平成9年11月21日	747	
	TR251	TR-250M	TR251-0200~TR251-0918 昭和58年4月30日~昭和61年9月16日	719	
	TR252	TR-250M	TR252-0200~TR252-2620 昭和62年6月23日~平成3年4月26日	2420	
	TR253	TR-250M	TR253-0001~TR253-3079 平成2年6月5日~平成10年2月6日	3079	
	TR255	TR-250M	TR255-0001~TR255-1175 平成7年7月28日~平成10年5月22日	1175	
	TR300	TR-350M	TR300-0200~TR300-0883 昭和62年3月26日~平成4年9月2日	683	
	TR351	TR-350M	TR351-0001~TR351-0314 平成4年3月3日~平成8年2月2日	314	
	TR352	TR-350M	TR352-0001~TR352-0160 平成8年8月30日~平成10年4月21日	160	
	TR400	TR-400M	TR400-565001~TR400-565033 昭和59年6月19日~昭和60年8月28日	32	
	TR401	TR-400M	TR401-0200~TR401-0343 昭和60年5月15日~平成元年6月14日	144	
	TR550	TR-500M	TR550-0001~TR550-1447 平成元年8月23日~平成7年2月21日	1447	
	TR551	TR-500M	TR551-0001~TR551-0676 平成6年7月26日~平成10年4月1日	676	
	計 16 型式	計 8 車種	(製作期間の全体の範囲) 昭和58年4月30日~平成10年6月4日	計15278台	

改善箇所説明図

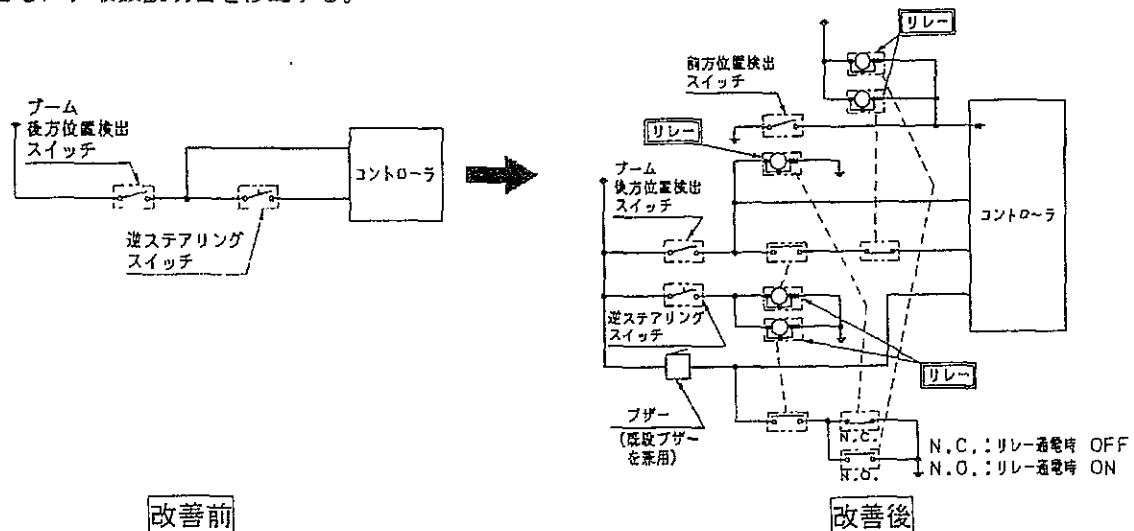


改善内容

全車両、対策品（補助ステアリングシステム誤操作防止機能として、一般道路走行時に逆ステアリングスイッチが作動状態である場合、ブーム後方位置検出スイッチに故障が生じても、逆ステアリングモードにはならないように当該システムの作動を停止し、また運転者に対し警報ブザーにより警告する回路に変更したもの）に交換する。

なお、対策品の技術的検証および部品の供給に時間を要することから、早急に、次の対策を行い、技術的検証が済み次第、速やか（平成17年1月上旬予定）に対策品に交換する。

・使用者に対し誤操作防止のため、当該補助ステアリングシステムの使用方法を周知徹底するとともに、取扱説明書を修正する。



注1) 内は、追加部品を示す。

注2) 識別：改善実施済車には、後面ガラス左下隅にNo.1332のステッカーを貼付する。

(リコール対象車の主要諸元)

車 名	型 式	通 称 名	種別・用途	車体の形状	原 動 機 の 型 式 (総排気量(CC))	備考
タダノ	TR80	TR-80M	大型特殊	ホイール・クレーン	日野W04C (3,839)	
タダノ	TR100	TR-100M	大型特殊	ホイール・クレーン	日野W04D (4,009)	
タダノ	TR161	TR-160M	大型特殊	ホイール・クレーン	三菱6D31 (4,948)	
タダノ	TR201	TR-200M	大型特殊	ホイール・クレーン	日野H06C (6,485)	
タダノ	TR202	TR-200M	大型特殊	ホイール・クレーン	三菱6D14 (6,557)	
タダノ	TR251	TR-250M	大型特殊	ホイール・クレーン	ニッサンディーゼルPD6 (10,308)	
タダノ	TR252	TR-250M	大型特殊	ホイール・クレーン	三菱6D16 (7,545)	
タダノ	TR253	TR-250M	大型特殊	ホイール・クレーン	三菱6D16 (7,545)	
タダノ	TR255	TR-250M	大型特殊	ホイール・クレーン	三菱6D16 (7,545)	
タダノ	TR300	TR-350M	大型特殊	ホイール・クレーン	三菱6D16 (7,545)	
タダノ	TR351	TR-350M	大型特殊	ホイール・クレーン	三菱6D22 (11,149)	
タダノ	TR352	TR-350M	大型特殊	ホイール・クレーン	三菱6D24 (11,945)	
タダノ	TR400	TR-400M	大型特殊	ホイール・クレーン	ニッサンディーゼルPE6 (11,670)	
タダノ	TR401	TR-400M	大型特殊	ホイール・クレーン	ニッサンディーゼルPE6 (11,670)	
タダノ	TR550	TR-500M	大型特殊	ホイール・クレーン	ニッサンディーゼルPF6 (12,503)	
タダノ	TR551	TR-500M	大型特殊	ホイール・クレーン	ニッサンディーゼルPF6 (12,503)	